

丹波市スポーツ推進計画（素案）に対する意見（パブリックコメント）と

回答について閲覧用資料

丹波市スポーツ推進計画（素案）に対する意見（パブリックコメント）と回答について

★意見と回答の処理について

① 答は、丹波市スポーツ推進審議会において審議を受けて、丹波市が責任を持って行いました。

② 問・意見については、内容を整理しました。

下記のとおり分類別しました。

I. 個人スポーツの推進について

③ 答は要旨を記載しました。

注：「備考（ページ）」は、丹波市スポーツ推進計画（素案）の該当頁を示しています。

NO.	分類	内 容	回 答	備考
1	I	<p>【提言】 成人の週1回以上のスポーツ実施率は上昇傾向にあり、その要因は個人スポーツの多様化によるとされていることから、『個人スポーツを楽しめる環境がある街づくりの推進』。</p>	<p>実施率向上の要因については、丹波市でも平成27年1月に実施した「丹波市スポーツ推進計画アンケート調査」の結果において、成人の週1回以上の実施率は上昇傾向にあり、また、行なわれているスポーツもウォーキングやランニングといった個人種目が多く、ご意見と同様の結果が出ています。</p> <p>こうした結果から本計画では、『個人や少人数で、どこでも気軽にでき、市民からも人気の高かった「ウォーキング」や「ジョギング」、市民の関心が比較的高かった、観る・応援するスポーツを入り口として、まずスポーツに触れてもらうことから始めることが方法の一つである。』と市民のスポーツに関する課題の一つとして整理しています。そして、推進する施策の『ライフステージに応じたスポーツ活動の推進』の中で、『市民一人ひとりが豊かなスポーツライフを実現するために、スポーツ活動に親しみ、定着化を図る取り組みを支援します。』としています。ご提言の個人スポーツを楽しめる環境づくりが同様の趣旨で本計画の施策に含まれていると考えます。</p>	P11 ~ P13 P15 P29 ~ P30

2	I	<p>【提案】 スケートパーク（スケートボード、ローラースケート、BMX 用の障害物、ジャンプ台などの構築物を設置した施設）のある街づくり。</p> <p>【現状】 兵庫県内では、京阪神間に 14 施設（うち神戸市内 9 施設）、三木に 1 施設の合計 15 施設ある。</p> <p>【提案理由】</p> <p>① 北近畿で盛んなウィンタースポーツのオフシーズンの練習に活用できる。</p> <p>② 交通網の整備により兵庫県中部・北部、京都府北部からの利用が見込める。</p> <p>③ スケートパークでは、幅広い年代・様々な地域の人との交流の場となる。</p> <p>東京五輪でも BMX が種目に採用され、今後 3B スポーツ（BMX、スケートボード、インラインスケート）の関心も高まる。丹波市にスケートパークが整備されれば、北近畿において 3B スポーツの先駆けとなれる。</p>	<p>スポーツ施設の整備に関しては、平成 24 年度に『丹波市生涯学習施設整備方針【適正配置計画】』により、市のスポーツ施設の集約化、整理・統合により有効活用を図ることとしていますが、ご提案の施設は、本市にない施設ですのでこの計画には示されておらず、新たな施設としての整備計画も現在はありません。</p> <p>しかし、本計画においても既存の施設や補助事業を活用したスポーツツーリズム等による都市や近隣市との交流についての取り組みへの支援の必要性を記載しているところであり、また 2020 年東京オリンピックでは、競技種目の BMX の他にスケートボードが追加種目として大会組織委が決定したことから、これらのスポーツへの関心と個人スポーツの更なる広がりが高まりが期待されることから、本計画を推進する上において市のスポーツ環境の充実に向けた施策推進の参考とします。</p>	<p>P18</p> <p>P33</p>
---	---	--	---	-----------------------